

広島県東部と岡山県の

ベニモンカラスシジミの採集地報告

佐々木 薫

1957年6月、愛媛県温泉郡重信町皿ヶ嶺で初めて採集され、同年11月新種として記載された。日本産のカラスシジミ属の中では今の前翅表に橙紅色斑が明瞭に現れる唯一の種で現在のところ日本特産種とされる。

1959年に生活史の大要が発表されたにもかかわらず長い間皿ヶ嶺だけに生息する稀種とされ、天然記念物に指定された。

1969になって岡山県新見市で新しく生息地が見つかってから後は、つぎつぎと新しい分布地が判明している。

〈分布〉 本州西半部と四国に分布する。

本州では静岡（北西部）、長野（南部）、岐阜、三重、奈良、兵庫（北西部）、岡山、広島の各県で確実な記録がある。

愛知県下では天竜川流域で採卵、飼育されているが報告はなされていない。

島根県横田町でミヤマカラスシジミの卵に混じって採集された合計9卵は飼育に失敗し、羽化させていないが、多くの人たちが本種の卵であると同定している。

鳥取県の採集記録は誤認、滋賀・岐阜両県の採集記録も疑問である。和歌山県では現在のところ確実な報告はなく、山口県でも採集されていない。

四国では愛媛、高知、徳島の3県に分布するが、香川県では採集されていない。

未発見の九州では、地質などの点から大分県国東半島などに分布する可能性がある。

以上が現在までに知られているベニモンカラスシジミの分布状況である。

小生と播磨蝶友会のメンバーが本種に興味をもち採卵を始めてから現在までに確認している採集地を報告し更に今後は同地域だけでなく出来れば新しい分布地を発見出来るよう頑張りたい。

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1. 岡山県新見市石蟹町下長屋 | 5卵採集 15 I |
| | 1978 佐々木薰 |
| 2. 岡山県新見市石蟹町 | 2卵採集 15 I |
| | 1978 佐々木薰 |

3. 岡山県阿哲郡哲多町大字老栄26卵採集 3 I	1979 佐々木薰
4. 岡山県川上郡成羽町黒鳥	25卵採集 12 II
	1979 佐々木薰
5. 岡山県高梁市中井町川上	23卵採集 24 II
6. 岡山県阿哲郡哲多町川上	23卵採集 20 I
	1985 佐々木薰
7. 岡山県阿哲郡哲多町蚊家	1卵採集 20 I
	1985 佐々木薰
8. 岡山県高梁市中井町西方	3卵採集 23 II
	1986 佐々木薰
9. 岡山県川上郡備中町田原	13卵採集 19 II
	1989 佐々木薰
10. 広島県神石郡神石町野方	18卵採集 23 X
	1983 佐々木薰
11. 広島県比婆郡東城町三坂	9卵採集 12 XI
	1983 佐々木薰
12. 広島県比婆郡東城町川東	5卵採集 2 II
	1985 佐々木薰

※ 採集した卵については飼育の結果ベニモンカラスシジミであることを確認していることも報告しておく。

〈参考文献〉

- (1)福田晴夫ほか(1984)原色日本蝶類生態図鑑(III)保育社 大阪
 (2)難波通孝(1988)日本の昆虫(11)ベニモンカラスシジミ 文一総合出版 東京

Kaoru Sasaki

兵庫県相生市